



2022-2023 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：元木 誠二 ● 副会長：村田 均、高木 壽一 ● 幹事：森田 拓巳
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotaary@peach.plala.or.jp

第 2905 回例会 2023 年 6 月 14 日(水)

発行:会報・広報・雑誌委員会

点鐘：元木 誠二 会長

司会：遠藤 雄大 副 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～我等の生業

3. 会長の時間 ～元木会長

「チャット GPT」という言葉を皆さんは聞いたことがあるでしょうか？

アメリカの企業が開発した人工知能（AI）を利用したチャットサービスです。人間の質問に対して、まるで人間のように自然でクオリティーの高い回答をします。

2022 年に公開されると瞬く間に注目を集め、利用者が増えているそうです。

さて、この「チャット GPT」が出来ることは会話だけではありません。メールを作成したり、詩や小説を書いたり、表計算ソフトを作成したり、プログラミングも出来ます。さらに、料理の献立を考えたり、作曲したりも可能です。人間の仕事が奪われるのではないかという心配の声があるのも納得です。

早速、「斜里ロータリークラブ」と打ち込んでみると、



斜里ロータリークラブは、日本の斜里町を拠点とするロータリークラブの一つです。ロータリークラブは、国際的な奉仕団体であり、地域や国際社会の社会奉仕活動を通じて、地域社会の発展と世界の平和促進を目指しています。

斜里ロータリークラブは、ロータリーの理念に基づき、地域社会の発展と奉仕活動に取り組んでいます。具体的な活動としては、地域の福祉施設や学校への支援、災害支援活動、国際交流プログラムの開催などが挙げられます。

また、青少年奉仕活動や地域のイベントへの参加も行っています。

ロータリークラブは、ビジネスや専門職に携わるメンバーで構成されており、様々なバックグラウンドを持つ人々が集まって活動を行っています。会員同士の交流や情報交換も重要な要素となっており、メンバーシップを通じて人間関係の構築やリーダーシップの発展も促されます。

斜里ロータリークラブは、地域社会への貢献と奉仕活動を通じて、地域の発展や人々の幸福を追求しています。

ロータリーのグローバルネットワークをを活用しながら、地域の課題解決や社会貢献に取り組んでいる団体として、斜里町の地域社会において重要な存在となっています。

と、スラスラ表示されてきました。

次に、「ロータリークラブ直前会長の役割」と打ち込むと、

1, クラブの過去の会長としての経験と知識を活かす：直前会長は、過去の経験や知識を通じて、クラブの活動や運営に関する助言やガイダンスを提供します。彼らは、クラブの歴史や伝統に精通してい

るため、新しい会長やメンバーに対して貴重な情報源となります。

- 2, 会長およびクラブ役員のサポート：直前会長は、新会長や他のクラブ役員と連携し、スムーズなトランジションと引き継ぎを支援します。彼らは経験に基づいたアドバイスを提供し、クラブの運営に関する任務や責任を共有します。
- 3, クラブのメンバーシップと連携：直前会長は、クラブのメンバーシップとの関係を維持し、連携を図ります。彼らはクラブのメンバーに対して情報を共有し、活動への参加や奉仕活動への関与を促します。
また、新しいメンバーの受け入れや指導を行うこともあります。
- 4, プログラムやプロジェクトの支援：直前会長は、クラブのプログラムやプロジェクトに対して支援を提供します。彼らは、自身の経験やリーダーシップを活かし、クラブの活動を推進し、目標の達成に向けて協力します。
- 5, ロータリーの理念の継承と広報活動：直前会長は、ロータリーの理念や価値観を継承し、広報活動を通じてロータリーのメッセージを発信します。彼らは、クラブの活動や成果を広く社会に伝え、ロータリーの存在と影響力を高める役割を果たします。

直前会長は、ロータリークラブの重要なリーダーシップ役割を担い、クラブの連続性と発展に貢献します。彼らの経験と知識は、クラブの持続的な成長とメンバーの満足度に重要な役割を果たします。

と、またスラスラと表示されました。

今後の使い方は、Chat-GPT は顧客満足度の向上にも大きく貢献する。電話やメールなどで顧客から問い合わせがあった際は、顧客を待たせないことが大前提であるが、場合によっては対応が遅れることもあるだろう。

その点、Chat-GPT を活用すれば 24 時間 365 日顧客からの問い合わせ対応が可能に。さらに、自然な文章で顧客がストレスを感じにくい点も、Chat-GPT の魅力的なポイントと言える。個別化したスムーズな対応で顧客満足度が向上するだけでなく、リピート客の創出・売上の向上・販促費の圧縮などにもつながると考えられるだろう。

と言われております。

今後、ロータリークラブだけでなく様々な事業計画を書くには参考になるかもと感じました。皆さんも、活用しては如何でしょうか。

4. 幹事報告 ～森田幹事

- ・網走西 RC より「創立 50 周年記念式典」の案内が届いています。(回覧)
- ・美幌 RC より「創立 60 周年記念誌」が届いています。(回覧)

5. 委員会、その他の報告 ～なし

- ◆木村 60 周年実行委員長～先に、お断りしておきたいことがあります。
華々しくやる予定でした 60 年式典ですが、予算の関係から事業を縮小し、来賓は 5 名ほどにして身内と家族だけでやるということに決まりました。
その中で最大限楽しくやろうということでもあります。

また、皆さんのお手元には実行委員会が選んだロゴとこれから皆さんに選んでいただくいくつかのテーマを書いた用紙があります。今日は、実行委員長として、採用されたロゴ、テーマの作者にささやかな粗品を進呈したいと思います。



6. 本日のプログラム ～年次活動報告 ①

- 窪田会計、野尻直前会長、高木副会長、藤枝奉仕プロジェクト委員長、浦田国際奉仕・ロータリー財団委員長、木村青少年奉仕委員長 から報告がありました。



◆野尻 60周年幹事～先ほど、皆さまからいただきました一票でテーマが決まりましたので発表させていただきます。
ロゴマークは4案いただきました。その中で皆さまから一票いただいた中から実行委員会で選ばれたのが森田会員の作品です。
後ほど、このロゴマークにかける思いを語っていただきたいと思えます。それから60周年のテーマですが、12案の候補の中から皆さんの一票をいただいて3案を提示させていただきました。最も多く票をいただいたのがA案でしたので、それに決定いたします。読み上げさせていただきます。



「60周年 地域と共に根ざす未来へ」

こちらの案を考えたのは富樫会員です。木村実行委員長から両名に記念品をお渡しいただけるとのことです。



作品についての想いは？

森田会員～周年ごとに輪ツカが増えて行ったので今回も1個追加しました。

富樫会員～60周年ということで貴重な体験が出来ると思いこれを考えました。

7. ニコニコBOX ～富樫 親睦委員

- ・本人誕生祝～遠藤、藤田(典) 各会員
- ・奥様誕生祝～元木、丹羽 各会員

8. 出席報告 ～豊島 副幹事

- ・本日出席～31名中18名出席(出席率:58%)
- 6/11(日)～18名出席(出席率:58%)

☆ 幹事より次回例会の案内

- ・次回は6/21(水)第2906回例会
産業会館2F 年次活動報告 ②

60周年ロゴマークとテーマ



ROTARY CLUB
60
SHARI
since 1963

60周年 地域と共に根ざす未来へ



2022-2023 国際ロータリーのテーマ

イマジンロータリー

斜里 RC 会長のテーマ

自分にとってのロータリーの
魅力を発見しよう